

明道中学校だより 自啓・互敬・明朗

NO. 7

平成29年12月14日

偉業を成し遂げた人々から学ぶこと

学校長 岡本 靖典

今年、藤井聡太4段が史上最年少でプロ入り後、公式戦29連勝したことが大きく取り上げられ、彼に負けた最年長プロ棋士加藤一二九段が引退し、愛らしい人柄でCM等に出演するなど、将棋界がブレイクした年ではなかったでしょうか。

そのような中、先日、羽生善治九段が、前人未踏の「永世七冠」の偉業を達成したニュースが流れました。

将棋の世界では、名人、王将、竜王、王位、王座、棋王、棋聖、叡王の8つのタイトル戦があり、トーナメントを勝ち抜いてすべてで優勝すると八冠になります。また、段位の他に「永世」という称号があり、それぞれのタイトル戦によって異なりますが、中には連続5期または通算10期優勝で「永世」の称号が与えられるタイトル戦もあります。1つのタイトル戦で「永世」の称号を獲得することすら大変なことで、これまで永世称号の1つ保持者が3人、2つ保持者が1人の中、羽生棋士は、7つの永世称号を獲得したのです。実は、叡王のみ「永世」の規定がないので、七冠はすべての永世称号を獲得したことになるのです。

そのニュース番組で、記者会見での次のようなやりとりが紹介されました。

- Q：永世七冠というと、タイトルは極めたような形になりますが、今後は何を目標として戦われますか。
A：もちろん記録を目指していくこともあります。でも、将棋そのものが本質的に分かっているかと言われたら、まだまだ何も分かっていないというのが実情だと思うので、これから自分自身が強くなれるかどうかは分からないんですけど、(記録でなくて将棋を極めたいという)そういう気持ちを持って次に向かっていけたらいいなと思っています。

大リーグに移って日米通算4000本安打を達成したイチロー選手が、40歳を超えて、チームが勝っている場面で代打に出されるという、ルーキーのような、ある意味屈辱的な場面がありました。そこで、記者から引退について尋ねられた時、次のように答えています。

何かを達成したから止めるとかじゃなく、まだ苦しみがない、(野球を極めるのにまだ)十分じゃないから止められない自分がある。

ともに、偉業を成し遂げた二人の言葉は似ているように思います。それは、「もっと極めたい」という心ではないでしょうか。子供たちは勉強に部活動に、大人は仕事に日々頑張っています。頂点に立つこの二人のような結果は残せないかも知れませんが、「極めたい」という思いを胸に、それぞれ自分の成長を少しずつでも感じながら日々を送ってもらえたらと思っています。



1月の行事予定

- | | | |
|--------------|----------------|--------------|
| 5日 実力テスト(3年) | 9日 全校集会、委員会・係会 | 16日 発育測定(2年) |
| 17日 発育測定(1年) | 18日 発育測定(3年) | 19日 英語検定 |
| 22日 放課後活動定休日 | 25日 集金日 | |

2月5日(月)に新入生説明会を予定しています。

市中学校能楽教室（11月14日（火））

市の能楽教室が行われ、1年生がハピリン内の能楽堂に出かけました。

生徒の代表が、面をつけたり、太鼓や小鼓を演奏したりするなど、貴重な体験をした後、能「羽衣」と狂言「柿山伏」を鑑賞しました。普段なかなか触れることのない伝統芸能を肌で感じることができました。



親子で学ぶ道徳講演会（11月18日（土））

『子どもの笑顔』代表理事の岩堀美雪先生を講師にお迎えし、「自分のことも家族のことも友達のことでも好きになろう」という演題で講演会を開催しました。「自分のことが好きですか？」という問いかけから始まった講演を聞き、生徒たちは「いつか自分や家族や友達のことを大好きになろう」という気持ちになり、一人一人がかけがえのない存在であることを改めて学びました。



生徒と一緒に講演を聞いた保護者の方からは「子どもが自分のことを好きになるような接し方をしたい」「我が子の良いところをもう一度見つめ直したい」などの感想が寄せられました。

新入生対象部活動体験・見学会（11月18日（土））

来年度入学予定の小学6年生を対象に、部活動体験・見学会を行いました。雨天のため、校舎内での活動になりましたが、生徒達ははりきって6年生に教えたり一緒に練習したりしました。その後は自由見学になり、練習の様子を見せました。「入部するかなあ」など、来年度入学する6年生



に、先輩として夢をふくらませていました。



栄光の記録

10月29日 JA共済書道コンクール福井県大会

条幅の部	知事賞	宮崎 美優
条幅の部	金賞	田上 美弥
条幅の部	銀賞	川畑 夏美
半紙の部	銅賞	川畑 夏美
半紙の部	佳作	宮下 友香子
半紙の部	佳作	田上 美弥

11月4日 県中学校陸上競技大会

中学1, 2年女子4×100mR

第3位 | ダトゥ 木下 中西 幅岸

11月5日 第21回鈴亀F1カップ

第2位 | 男子バスケットボール部

11月11日 永平寺町長杯バスケットボール大会

第3位 | 男子バスケットボール部

11月11日 第23回福井県中学生郷土新聞コンクール

ふるさと賞 | 森口 文香

ふるさと賞 | 小木 悠叶

ふるさと賞 | 中山 綾実

11月15日 税についての作品コンクール

国税庁長官賞 | 伊佐田真礼

県税事務所長賞 | 吉村綾香

納税貯蓄組合連合会長賞 | 竹内友香

11月18日 第23回福井ジュニア文学賞

小説の部 | 優秀賞 | 三隅 咲希

12月2日 県小中学生科学アカデミー賞

入選 | 野口 隼輔

入選 | 前田 賢三

入選 | 三隅 咲希